



たまがわ 広報

村のようす
(11月1日現在)

世帯数	1,437戸
人口	7,882人
男	3,851人
女	4,031人
面積	46.65 Km ²

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
丹内栄一
でんわ 川辺 1・39・124

印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷

急
ぎ
ま
し
よ
う



米
の
売
渡
し
を

今年秋の天候もよく米の脱穀調製も順調に終り米の売渡についても余すところ5,000俵となりました。12月は天候もくづれ易く降雪等も予想されますので、農協及び受検組合長に連絡して売渡しの終っていない方は12月15日までに売渡しが完了するようにして下さい。11月末日までの売渡実績は次のとおりです。

	予約数量 (A)	売渡数量 (B)	A/B%
須釜農協	6,072俵	3,493俵	58
泉農協	14,610	12,421	85
計	20,682	15,914	77

12月のこよみ

総務課

- 一日 二日 秋季全国火災予防運動
- 一日 第四回定例村議会
- 一六日 工業統計基本調査並に中小企業基本調査
- 二八日 御用納

住民課

- 一日 乳幼児健康相談 午前九時児童館 午後一時母子センター
- 一日 一般住民第二次結核検診 午前一〇時〜午後二時玉川村公民館
- 七日 子宮痛検診 午前九時三〇分児童館 午後十二時三〇分玉川村公民館
- 八日 移動保健所実施(四辻地区)
- 中旬 老人検診 須釜小学校
- 一三日 インフルエンザ予防接種 母子センター
- 一四日 須釜支所
- 二二日 母子センター
- 二三日 須釜支所

税務課

- 二五日 村内一戸家屋調査
- 固定資産税納期

産業課

- 一日 農業改良推進員役員会
- 五日 農業委員会(支所)(米売渡減額認定)
- 九日 自作農協会役員会
- 一〇日 村内一斉野そ駆除
- 一四日 収穫感謝祭(大東) 改良推進員会主催
- 二〇日 定例農業委員会(支所)

建設課

- 上旬 公営住宅蔵ヶ岡団地竣工
- 上旬 災害復旧工事実施設計作成
- 上旬 須釜中学校長住宅竣工
- 上旬 須釜小中学校給食室竣工
- 上旬 四辻分校職員住宅竣工
- 下旬 公営住宅入居者決定
- 下旬 災害復旧事業入札
- 月間 失対事業監督

成果を納めた 知事を囲む懇談会

県では県民と血の通う県政を行う方法として一日県庁、モニター制度、県政懇談会、と三つを取上げ一日県庁は過日郡山市で第一回が行はれた事は、皆さん承知のことと思いを去る十一月一日我が村に木村知事と文書が村に届いた。これは、広報課長県の各出先機関の長が出席して県知事を囲む懇談会を開催しました。その時の状況を御知らせします。丹内村長が司会者となり各出先機関の長を



公共土木災害補助事業

Table with columns: 査定番号, 位置, 路河川名, 設計概要 (延長, 概算). Lists disaster relief projects for public infrastructure.

公共土木関係 26ヶ所 査定額 6,846千円

農業用施設災害補助事業

Table with columns: 査定番号, 位置, 工種, 設計概要 (延長, 概算). Lists disaster relief projects for agricultural facilities.

農地及農業用施設 8ヶ所 査定額 1,371千円

×印は4号台風被害 △印は26号台風被害

公立学校施設災害補助事業

須釜小学校及四辻分校の法面崩壊 2ヶ所 1,141千円

災害復旧補助事業の査定が完了しました

本年度二回に亘る台風の上陸により本村内にも多大の被害を見ましたが農林省、建設省が決定しました。

待ち遠しい成人式

昭和四十二年一月十五日に行われる成人式の該当者は次のとおりになっています。

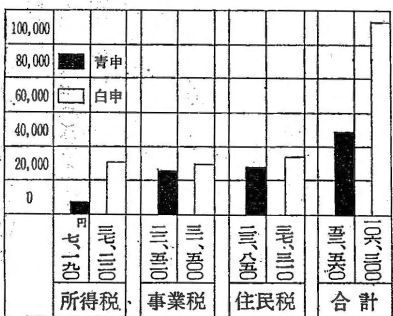
- List of names of individuals scheduled for their graduation ceremony (成人式).

国道118線 改良工事に着手

昭和三十九年度より玉川村大字竜崎地内より具代行工事として着工し昭和四十年に完成した。昭和四十一年八号線が建設省の起業となり水戸郡山間全線改良の時期も余り遠くないものと思はれます。

青色申告のすすめ

事業所得が100万円の場合の青申と白申の税負担比較



青色申告は毎日の取引を記載し、その帳簿によって正しく所得を計算して申告をする方法を認めるなど有利な扱いをする制度です。青色申告をすれば、税負担が少なくなるというメリットが大きい。申請のしかたや記録簿等については、青会、商工会、青色申告会等でも指導しておりますので御利用下さい。

- List of names of individuals associated with school facility disaster relief projects.

議会だより

▽第三回臨時議会開催

第三回臨時議会は去る十一月二日から十一月四日まで三日間の会期で開られ左記の案件を審議した。

議案第二十八号

福島県消防補償等組合を組織する市町村数の増減及び組合規約の変更について。
(原案可決)

議案第二十九号

昭和四十年年度玉川村一般会計歳入歳出決算報告について。
(剰余金、六、一五〇、一五〇円、報告通り承認)

議案第三十号

昭和四十年年度玉川村国民健康保険特別会計歳入歳出決算報告について。
(剰余金、四、一〇五、〇八八円、報告通り承認)

議案第三十一号

昭和四十一年年度玉川村一般会計補正予算(第二号)案
(補正額一三、三三二千円原案可決)

議案第三十二号

昭和四十一年年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算(第一号案)
(補正額一、七九一、千円原案可決)

▽第十回町村議会議長全国大会

この大会は去る十一月十日、東京都台東区育館に於て開催され、二千八百人の町村議長と関係者が参集し、町村自治の当面する重要事項について政府、国に強く要望した。

本村よりは小原議長が出席した。
▽各常任委員長、経済土木常任委員会合同会議開催
この会議は去る十一月十七日、さきに台風四号、台風二十六号により被害を受けた、土地

農業構造改善事業の土地基盤整備

土地基盤整備 事業工事はじまる

昨年度より計画中の我が村の農業構造改善事業は着々と進行し本年度の事業として計画しております。

土地基盤整備事業(圃場整備事業)は去る十月二十六日指名競争入札の結果次のおり落札し、十一月二十一日北須釜児童館において起工式を行いました。

北須釜地区、石川町水谷工業KK 落札価格 九〇〇万円
今年度三月までに行う事業は面積にして中地区は田一六ha、畑三〇haの区画整理と幹線道路六、二八四m(巾員四、五m)及びこれに伴う換地計画七二ha

に着手いたしました。中地区 矢吹町高田工業KK 落札価格 一、四八五万円

木施設、農地施設等の災害復旧計画を検討するため開られかねたもので、早朝より小林土木常任委員長をはじめ一行十名は災害現地を視察し、早期復旧を決めました。
▽第四回臨時議会開催
第四回臨時議会は去る十一月二十四日開られ、教育委員会委員の任命について及び、公立岩瀬病院組合議員の選挙についてを次のように決定した。
教育委員会委員 味原嘉雄氏(再任) 公立岩瀬病院組合議員 大木一夫氏(再選)



配されておったたばこの増反についても公社と接渉の結果、六haの増反が認められましたので、今后に残された問題は如何にしてこの世紀の大事業を効果のあるようにするため、受益者始め村民の皆様が一致してこの事業に協力していただきたいと思います。
なお昭和四十二年以降の実施計画は中地区は、四十二年に国道一一八号線の東部の水田二一haの区画整理と経営近代化施設としてホップ乾燥所一棟(坪二〇八㎡)、ホップ花摘機三台、二〇馬力トラクター一台の導入、三haのホップ畑の造成で北須釜地区は三一haの区画整理、たばこ共同育苗施設二棟(八六㎡)たばこ乾燥施設一〇棟(三六〇㎡)の建設がなされ、四十三年度には中地区ではホップ乾燥所一棟、二〇馬力トラクター一台、四馬力一台、ホップ畑の造成がなされ、北須釜地区では四五馬力トラクター一台、たばこ育苗施設四棟(一七二㎡)たばこ乾燥所二七棟(九七二㎡)の建設で事業は完了することになります。真の構造改善はこの事業だけでは達成されるものでなく、大型機械とこの施設

に進には役場を中心に農協、共済、県等の指導機関と協力して農業構造改善の目的達成に当ります。その場合、訴訟をおこそうとしても、その費用にお困りの方々のため、法律扶助制度が出来ております。最寄りの弁護士会で受付けておりますが、人権擁護委員や、法務局人権擁護課または支局においても相談に応じておりますから、お気軽に申し出て下さい。
現在、福島県下の市町村には二八二名の方が人権擁護委員に委嘱され、法務局とともに国民の自由や、権利が侵害されることの無いよう、どんな相談にも応じております。
相談は無料で、秘密は守られますから十分に利用されるよう望みます。
最後に法律扶助制度について、私たちの生活には、いろいろな紛争が起って、私たちが生活に支障をきたすことがあります。最後に法律扶助制度について、私たちの生活には、南須釜 大木一夫 竜崎 小林彦右衛門 (玉川村役場)

「第十」人権週間「にちなんで」 八回「心ないうわさが人を傷つける」

十二月四日から十日まで、例年のおおりの人権擁護課または支局に申し出て下さい。
現在、福島県下の市町村には二八二名の方が人権擁護委員に委嘱され、法務局とともに国民の自由や、権利が侵害されることの無いよう、どんな相談にも応じております。
相談は無料で、秘密は守られますから十分に利用されるよう望みます。

年末年始の郵便利用について御願い

川辺 郵便局

皆様お待ちかねの新年賀状をはじめ年末年始郵便物を、より速くお届けするため次の事項について御協力下さい。
(1) 年末年始贈答用の小包は十二月十五日頃までにお出し下さい
(2) 年賀状はおそくも十月二十八日までにお出し下さい
(3) 御婦人お子様あて、またはお子様たちがお友達相互に交換する年賀状のあて名には世帯主名を肩書きするか字名番地まで詳しくお書き下さい。

村営住宅(竜崎蔵ケ)の入居者を募集

八月中旬より、熊田建設、鈴木建設により玉川村営住宅を竜崎蔵ケ岡地内に建設中のごとは既に承知のことと思いますが、近々完成しますので、住宅入居者を玉川村営住宅管理條例第三条の規定にもとずき、左記要領により募集します。

- (ア)所在地 玉川村大字 竜崎字蔵ケ岡
- (イ)団地名及住宅番号 蔵ケ岡団地 第一号 第一〇号
- (ロ)種目 第二種木造平家瓦葺一戸建
- (ハ)家賃 月額 二、〇〇〇円内外
- (ニ)入居資格 (イ)村内に住所又は勤務場所を有する者 (ロ)現に同居し又は同居しようとする親族があること。
- (ホ)家賃月額額の六倍以上の収入があること。

(ヘ)申込受付期間 昭和四十一年十一月二十日より十二月十日まで

玉川村商工会

年末年始大売出し

玉川村商工会では十二月十五日から翌年一月十日まで年末年始の大売出しを行います。サービスチエが現在行っている現金百円買上げの方に一枚進呈しているサービス券を

期間中二枚に倍増して大サービスを行い、二月中旬に商品交換会を実施するもので、どんな商品が出るか話題になっています。

須釜中学校

十月三十日石川中学校屋体で開催された、石川地方剣道連盟主催の第十三回剣道大会に出場した須釜中学校はA組が一位に、B組が三位に賞優勝旗を獲得、又個人戦では野口進行が優勝しました。

振替納税のご利用を

便利な納税方法として昨年からは始められた振替納税制度は、好評のうちに第二年度を迎えました。この制度を利用されている納税者数は申告所得納税人員のおよそ七〇%に達しています。この制度は納税者が金融機関を指定してその予貯金口座から、国税を振替えて

旅

朝霧に心のみだれ深まりぬ
とちの葉の露踏みしだくくろつぐみ
咲く限り紺朝顔や如來仏
信濃路のたちそば喰ふて秋を知る
霧波湯煙押し灯ともりす

栖霞

お誕生おめでとう

おめでとうございます
(十月分の出生届書から)

- 部落 出生児氏名 世帯主名 続柄
- 竜崎 小林加代子 泰一 孫
- 南須釜 鈴木広和 重義
- 南須釜 円谷正子 六郎 三女
- 北須釜 草野正則 央司 孫
- 高須釜 高原弘勝 猶勝

逝去お悔み申し上げます

(十月分の死亡届から)

- 部落 死亡者氏名 世帯主名 続柄
- 川辺 小針栄蔵 主 ヨシの夫
- 小高 鈴木コウ重 男 妻
- 中 外山さだ 岩谷浩光妻の母
- 北須釜 高林慶正 主 マサ子の夫
- 吉村コト才 寿養 母
- 鈴木ツル光 善妻

立派な置時計

小高小学校の各教室に立派な時計が置かれ、何か学校に記念に残る

北海道の旅

溝井一郎

大雪山の雪白々と見えかくれ
原始林の道バスにゆられぬ
白樺の林をぬきて見えかくる
大雪山の雪まだ消えず
原始林の巨木たはれて朽ち果てて
山登りゆく急カーブして
よべ降りし雨に水量減ひつく
石狩川に沿ふてバス走る
防除隊の農夫遠近に黒くくる
煙の如く農薬を散布す

物と生徒会で話し、各教室に置時計としまつたもので、寄附採納をほめていました。

先月の日誌より 十一月

- 二〇三 三才児検診 母
- 二〇四 総務委員会 決
- 二〇五 石川地方職員運動会 石川町にて
- 二〇六 一県政懇談会 午後二時
- 二〇七 第三回臨時議会 午前九時 昭和四〇年度決算外
- 二〇八 石川町にて
- 二〇九 六衆液型検査 西部地区 午前一〇時
- 二一〇 玉川村公民館 西部地区 午後一時 支所
- 二一一 総務委員会 村
- 二一二 有林千五沢境界測量
- 二一三 七土地改良区役員会
- 二一四 八換地計画研修会
- 二一五 自作農資金借入申込受付 災害資金四〇件
- 二一六 煙草収納開始 西部地区
- 二一七 豚コレラ注射 東部
- 二一八 一区長会 午後一時本庁
- 二一九 豚コレラ注射 東部
- 二二〇 二町村会
- 二二一 四辻分校教員任

火の用心



今年もあとひとつきあわただしく暮れようとしています。村民の皆様も何かと忘がしくすごされていること、思っています。今年には台風の被害が大きくなり、一年の計も思うにまかせず、四一年をおくろうとしている人も多いと察しますが、来年こそ良い年を迎えますよう、御祈り致します。広報の発行も、皆様の協力により今年も十二月号を発行されますこと、編集委員一同厚く御礼申し上げます。